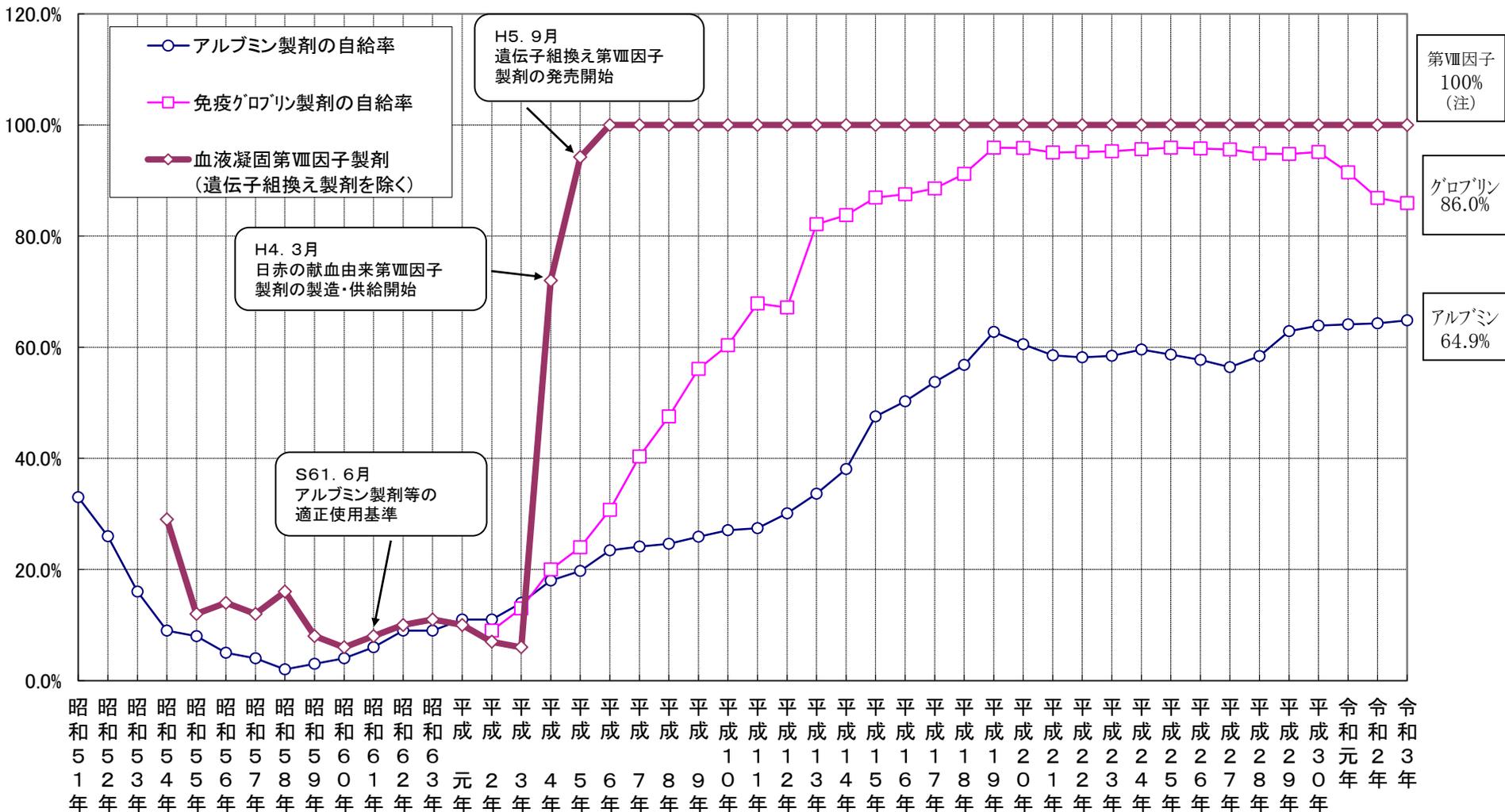


## 令和3年度の主要血液製剤の供給状況について(速報値)

# 血漿分画製剤の自給率の推移(供給量ベース)

自給率

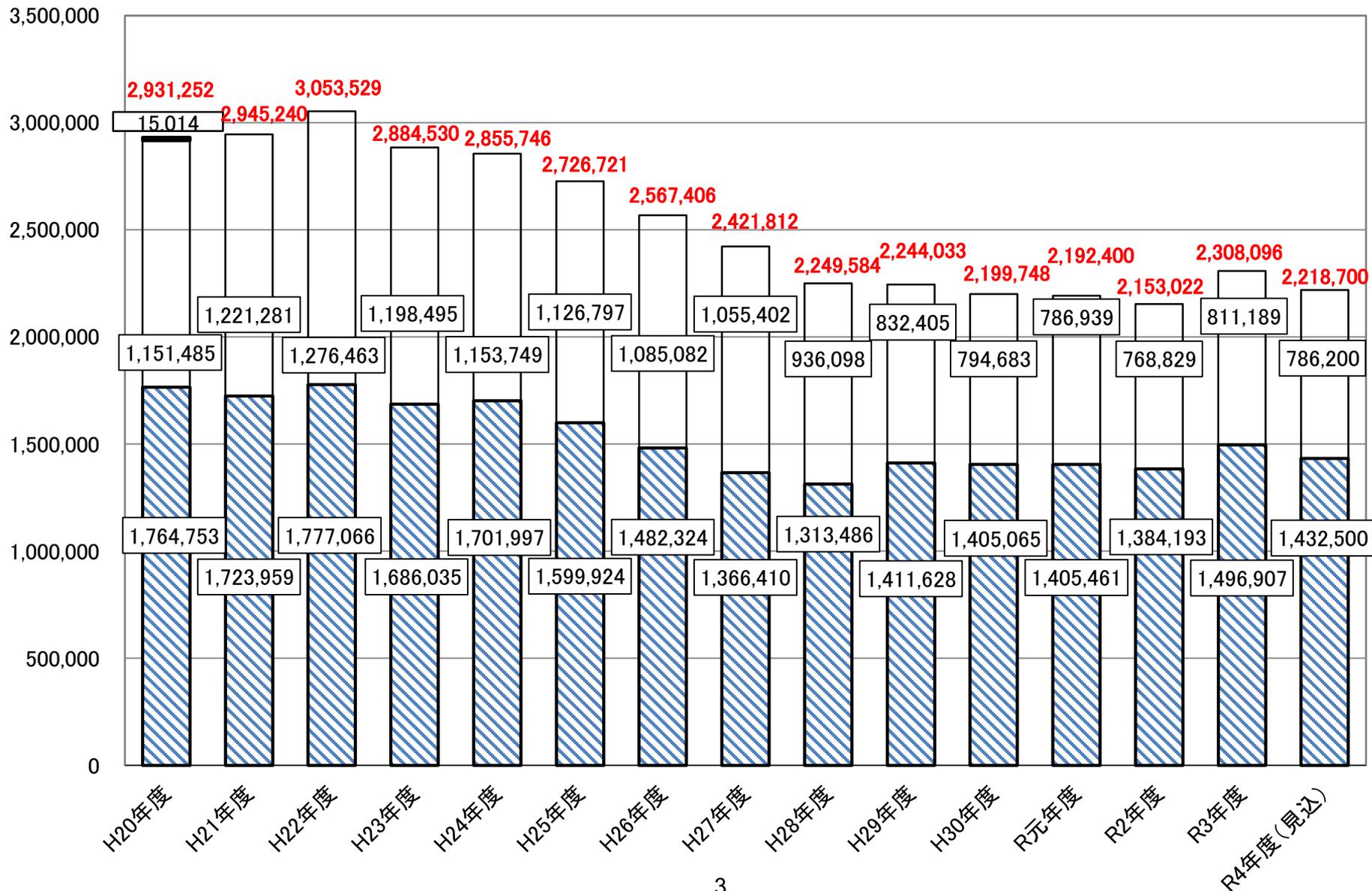


※ 平成9年以前は年次、平成10年以降は年度  
 注: 献血血液由来の血液凝固第Ⅷ因子製剤の自給率

# アルブミン製剤の供給量(遺伝子組換え型含む)の推移

単位:本(25%50ml瓶換算)

国内血漿由来
  輸入血漿由来
  遺伝子組換え

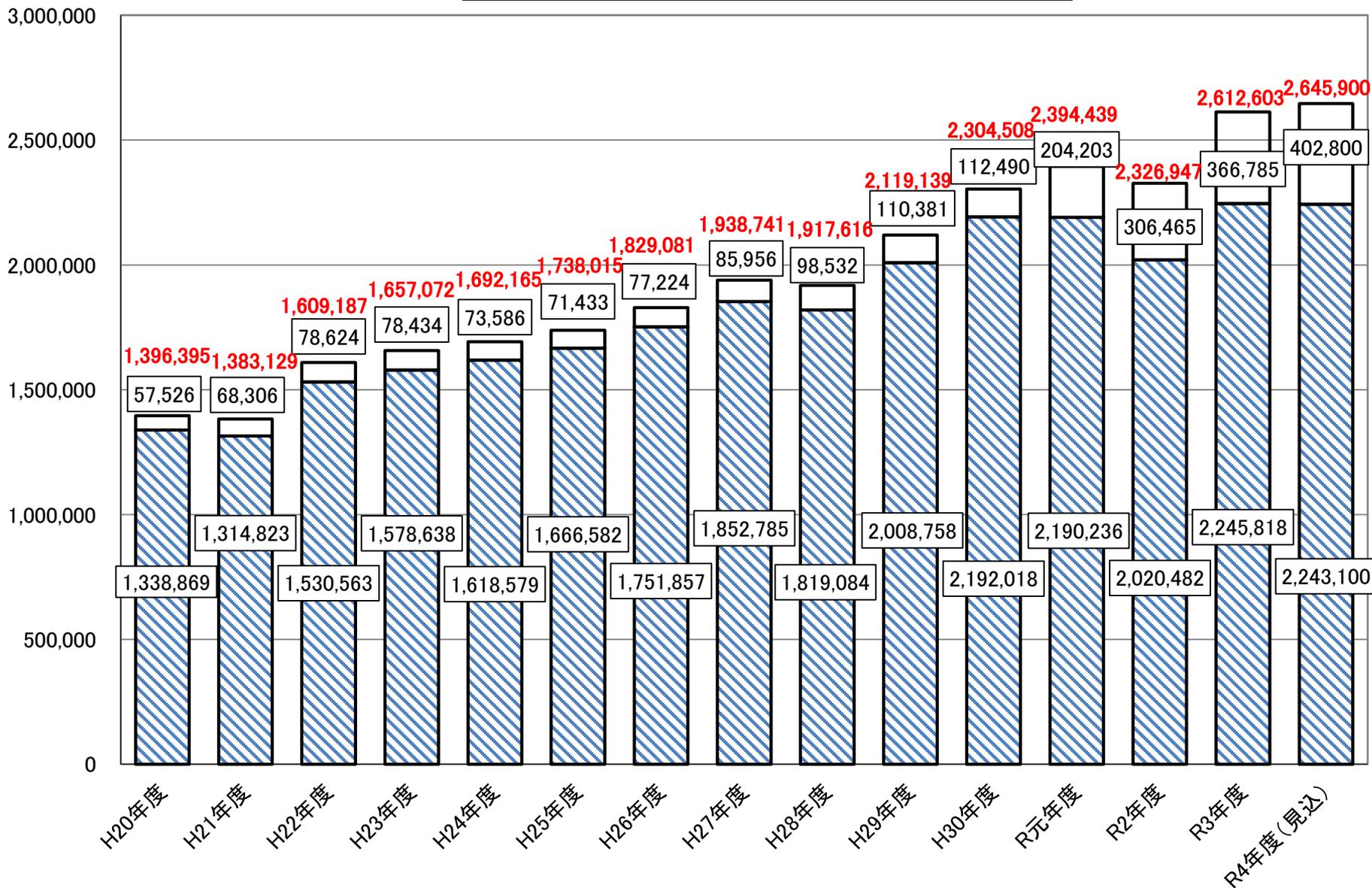


注:供給量は、R3年度までは実績値、R4年度は見込値としている。

# グロブリン製剤の供給量の推移

単位：本(2.5g瓶換算)

□国内血漿由来 □輸入血漿由来

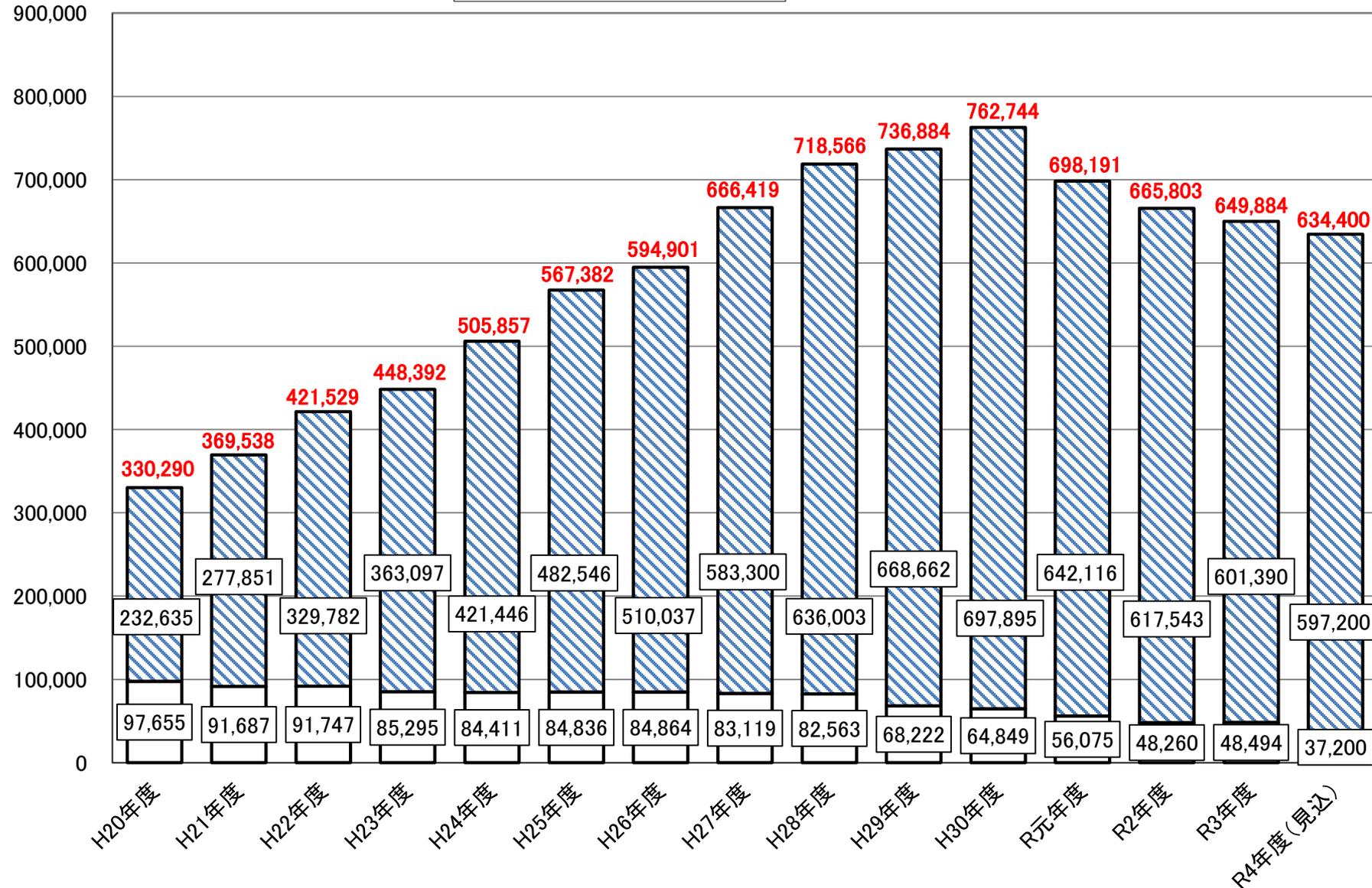


注：供給量は、R3年度までは実績値、R4年度は見込値としている。

# 血液凝固第Ⅷ因子製剤の供給量(遺伝子組換え型含む)の推移

単位: 本(1000単位換算)

□国内血漿由来 □遺伝子組換え

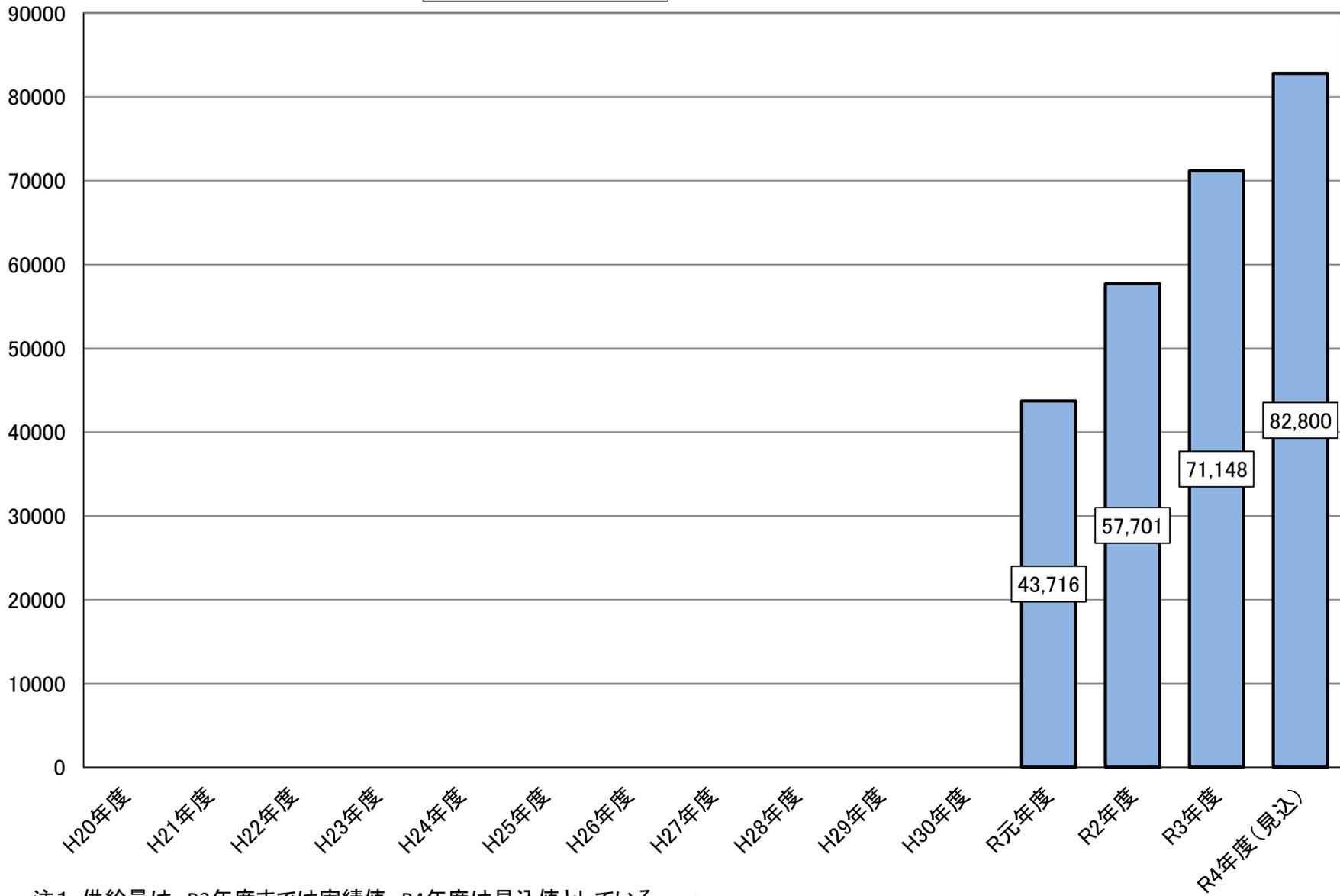


注: 供給量は、R3年度までは実績値、R4年度は見込値としている。

# (参考)血液凝固第Ⅷ因子機能代替製剤(抗体医薬品)の供給量の推移

単位:本(延べ人数換算(人))

■遺伝子組換え



注1:供給量は、R3年度までは実績値、R4年度は見込値としている。 6

注2:令和元年度以降で集計

## 令和 3 年度の日本赤十字社の原料血漿確保状況等

### [令和 3 年度]

- 確保量：目標 1 2 2. 3 万 L → 実績 1 2 4. 8 万 L
- 配分量：目標 1 2 3. 5 万 L → 実績 1 2 3. 5 万 L

### [参考：令和 4 年度]

- 確保量：目標 1 2 5. 3 万 L
- 配分量：目標 1 2 2. 0 万 L